

Sh modeは「世界の都市環境を見据えた、安心して使える上質な通勤ター」をテーマに、開発コンセプトを次のように設定しました。

FRIENDLY EUROPEAN COMMUTER

チームは開発にあたり、世界の都市の交通環境が、欧州に代表される石畳路の他にも、段差や狭い路地、スピードブレーカーなど、モビリティにとって過酷ともいえる環境であることを改めて認識しました。

これを前提に、優れた走破性と高い実用性を兼ね備えた安心感に加え、ライダーのみならず街並みや環境との調和も図ることが、移動する目的に新たな余裕と喜びをもたらすと考え、以下の開発目標を立てました。

●スタイリング

チャーミング & エレガントスタイル

コンパクトで親しみやすく上質感を兼ね備えた“ラウンドシェイプ”デザイン

●車体パッケージング

過酷な都市交通環境下を含め、誰にでも扱いやすい車体構成とライディングポジション

●パワーユニット

市街地の移動で安心感のある特性と先進の環境性能、経済性

この新たな提案を、広く世界のお客様が親しみをもって生活に役立てていただければ、開発責任者としてこの上ない喜びです。

株式会社本田技術研究所
二輪R&Dセンター
Sh mode開発責任者

JUNICHI SAKAMOTO

坂本 隼一

